『札幌学院大学心理学紀要』の刊行要領

- 1. 札幌学院大学心理研究部会は『札幌学院大学心理学紀要』(以下『紀要』とする)を年2回発行する。
- 2. 『紀要』に掲載された論文等の著作権は、札幌学院大学総合研究所に帰属する。
- 3. 『紀要』は論文、研究ノート、資料等を掲載する。なお、投稿できる原稿は未刊のものとする。
- 4. 『紀要』に投稿できるのは「札幌学院大学心理研究部会規程」(平成29年12月7日制定)第4 条に定める会員とする。上記の会員以外の者との共著については、研究部会長が必要と認めた 場合に限る。
- 5. 投稿原稿は原則として、『紀要』 1巻につき1名1篇とする。
- 6. 研究部会幹事をもって編集委員会を構成する。
- 7. 編集委員会は投稿原稿の可否を審議する。そのために学内外の適当な専門家に依頼し、原稿 掲載の適否について意見を求める。なお、論文については査読を依頼する。また、編集委員会 は原稿の可否を著者に通知し、修正を求めることができる。投稿原稿の掲載の種類については、 編集委員会は著者と協議して決定することができる。
- 8. 原稿の掲載順位については、編集委員会にて決定するものとする。
- 9. 『紀要』に投稿する者は、定められた期日までに担当事務局に「投稿整理カード」を提出し、エントリーしなければならない。なお「投稿整理カード」は担当事務局にて常時用意している。
- 10. 投稿エントリーと原稿提出の期限、紀要刊行の時期は、以下の通りとする。

①投稿エントリー期限 5月末日 9月末日

②原稿提出期限 7月15日 11月15日

③紀要の刊行 10月1日 2月1日

- 11. 校正は再校までとし、校正期間は初校2週間、再校4日間とする。なお、大幅な修正は初校までとし、再校については確認程度とする。
- 12. この刊行要領は、2018年度受付分原稿より有効とする。

『札幌学院大学心理学紀要』の執筆要綱

- 1. 投稿原稿は横書きとする。原稿はワープロ・パソコンで作成し、図表等を含めて42文字×34 行で17枚以内を原則とする。なお、原則の枚数を越えた場合は、編集委員会で可否等を審議する。
- 2. 投稿原稿は完成したものを提出すること。提出にあたっては、電磁的記録媒体と紙媒体原稿の両方を提出すること。
- 3. 投稿原稿の論文については、以下の構成とすること。
 - ①論文の題名
 - ②氏名
 - ③要約(400字程度)
 - ④キーワード (3~5語句)
 - (5)本文
 - ⑥要約(本文が日本語の場合は、③を日本語、⑥を英語で記載する。本文が日本語以外の場合は、③を日本語、⑥を論文の言語で記載する。)
- 4. 図表及び写真は、そのまま印刷できる状態で作成し、挿入箇所を注記する。図表は図1、表 1 あるいは Fig. 1、Table. 1 のように通し番号をつけ、簡潔な表題等をつける。図表がオリジナルでない場合は引用した出典を明示する。
- 5. 引用は「 | を. 引用の中の引用は『 』を用いる。
- 6. 論文名を括る場合は「 」を、書名、雑誌名を括る場合は『 』を用いる。
- 7. 引用文献の表記は以下を原則とする。
 - (1) 単行本:著者名,『書名』,出版社,ページ,発行年. 共著の場合:著者名,「論文名」,編著者名,『収録書名』,出版社,巻号,ページ,発行年.
 - (2) 論文*:著者名,論文名,掲載誌名,巻号,ページ,発行年.
- 8. この執筆要綱は、2018年度受付分原稿より有効とする。